

地域とつながり、未来を創る。

経済学部 経済学科

公共政策コース



社会の仕組みを知り、地域を動かす。

経済学を基礎に、地域や社会が抱える課題を多角的に分析し、データやフィールドワークを通じて解決策を考えます。
自治体や企業との連携を通じて、実社会で活躍できる実践力を身につけます。

学びのテーマ



地方創生



地域経済



公共サービス



SDGs



人口減少・少子高齢化



防災・交通

4つの特長

1 幅広く学ぶ

- 経営学
 - 経営学
 - ビジネス会計
 - 地域経営
 - 公共経営
 - ソーシャルビジネス 等
- 経済学
 - 公共経済
 - 財政
 - 金融
 - 地域経済
 - 応用経済 等
- 法行政政策学
 - 公共政策
 - 公共データ
 - 公法政治学
 - 公会計
 - 自治体経営 等
- 社会学
 - 公共社会
 - 地域協働
 - 公共哲学
 - 公共リスクマネジメント 等

2 地域と交流しながら学ぶ



商店街に若者を呼び込む
(吹田市/旭通商店街)



公園でのまちづくりを考える
(茨木市/IBALAB@広場)

3 学生の個性にあわせた指導

- ・少人数教育できめ細やかな指導で成長を支える
- ・学生の興味・関心に応えるゼミ活動



4 本学独自のダブルスクール

大阪成蹊 キャリア・アカデミー

資格取得支援やキャリア支援プログラムによるサポートで国家試験や公務員、有名企業へのチャンスを広げる！

4年間の学び

※下記は主な科目の例です。他にも多くの関連科目を学びます。

1年次	2年次	3年次	4年次
経済学の基礎を学ぶ	専門性を深める	実践的に学ぶ	未来へつなげる
経済学入門	環境経済学	フィールドワーク	意思決定論
マクロ経済学基礎	財政学	公共経済学	ビジネス法務実践
ミクロ経済学基礎	行動経済学・ゲーム理論ゼミ	都市政策論	キャリア形成
行動経済学基礎	産官学連携PBL	仕事とキャリア	就職活動
統計学基礎	専門演習	専門演習	卒業研究
政治学	卒業論文作成に向けた基礎的な知識・スキルを修得する	専門分野を探索し卒業研究の基礎を築く	卒業論文を完成させ、4年間の学びを形にする
成蹊基礎演習	プロジェクト演習	プロジェクト演習	
大学での学びの基礎と、主体的に学ぶ力・協働する力を身につける	経済学を活用し社会課題の発見と解決の基礎を学ぶ	企業・自治体と連携し、実社会の課題解決に挑む実践	
1年次から全員が行動経済学を学ぶ	2年次から始まるトリプルゼミ	3年次から自治体・企業での実践活動	4年次で公共サービスの課題を解決する

授業 PICK UP

公共経済学

人口が減ると国の税金はどうなるの？このままで大丈夫ですか？

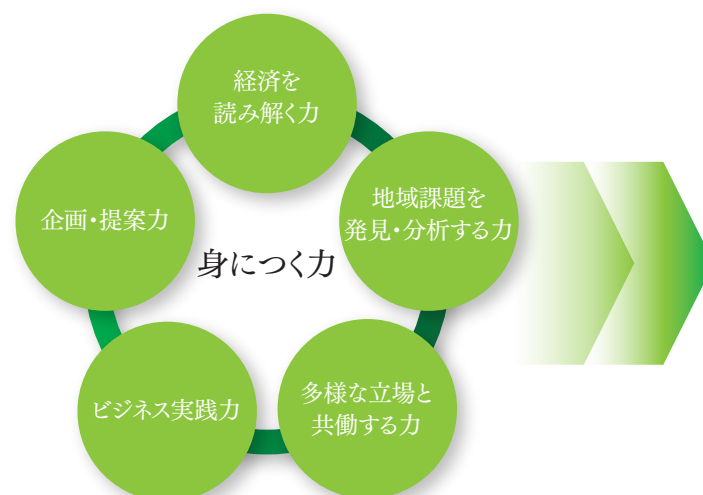
税金の仕組みを見直すなど国や地方自治体が経済活動を行う理由を理解し、公共部門と民間部門の役割分担について考え、効率的な資源の配分と公平な所得分配を達成するための経済システムを学びます。

都市政策論

市長は何に基づいて意思決定しますか？

市長の意思決定は、法律や条例、住民の意見、専門家の助言、財政状況などに基づいています。持続可能で住みやすい環境の実現など都市計画の理論や歴史、都市計画制度などの基礎的な内容を学び、人口減少社会におけるまちづくりについて考えます。

成長とキャリア



めざす将来像

公務員

- ・国家公務員
- ・都道府県庁
- ・市役所など

一般企業

- ・インフラ
- ・デベロッパーなど

金融

- ・銀行
- ・信用金庫
- ・保険証券など